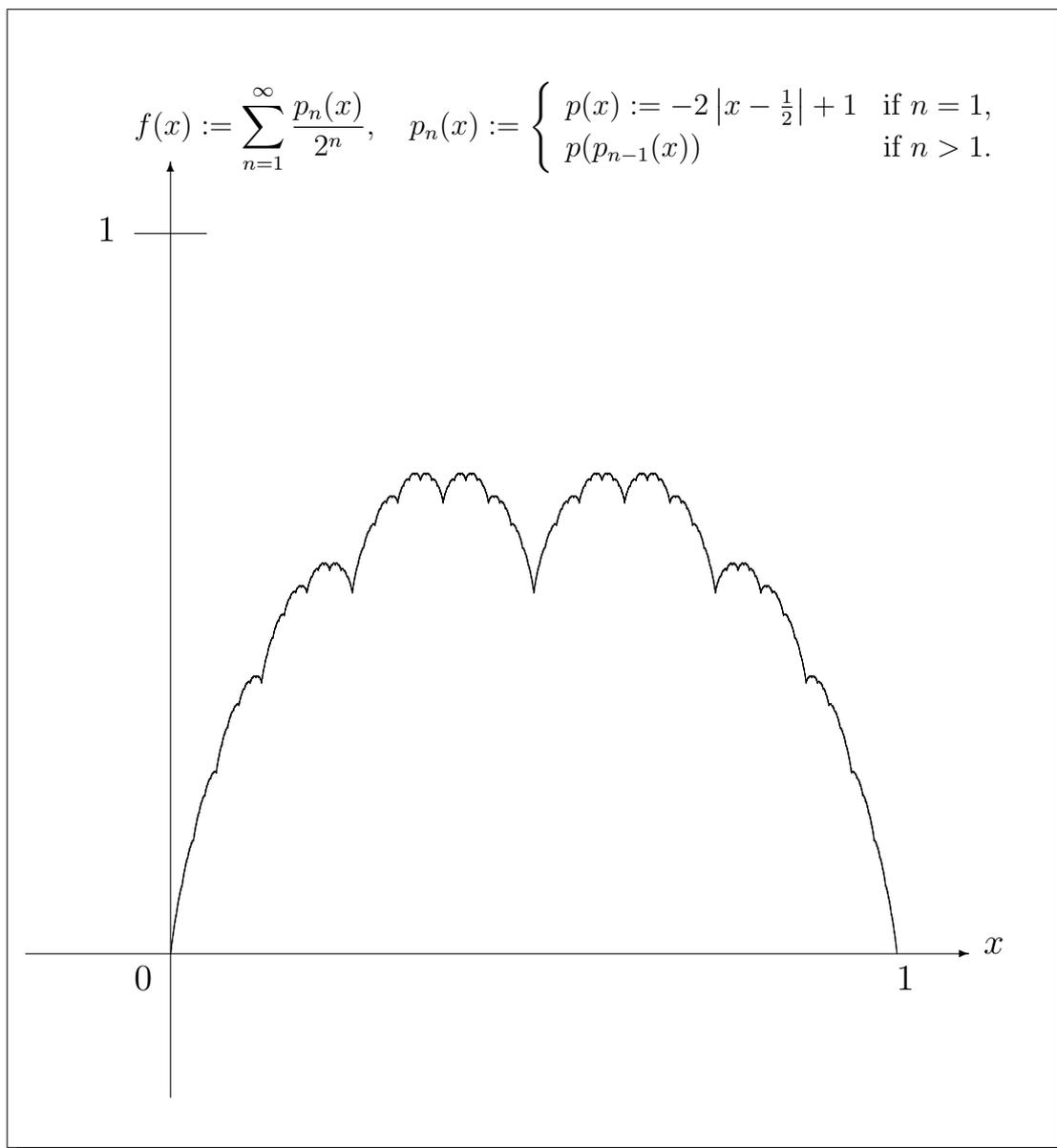


高木関数 —至る所微分不可能な連続関数—



関数が微分可能であれば必ず連続になるが、その逆は成り立たない。即ち、連続だが微分不可能な関数は存在する。微分不可能な点が有限個であるような連続関数は容易に想像される。では、可算個、いや欲張って至る所微分不可能な連続関数は無いのだろうか？その問いを肯定的に回答するのが上記の高木関数 $f(x)$ ($0 \leq x \leq 1$) である。

©2009 Hironobu Sasaki